

自動車安全技術開発セミナーの取組状況について

1. 目的

近年、自動車メーカーや自動車部品メーカーなどの大企業を中心に自動車安全に寄与する製品の開発・販売が行われ、市場を形成しつつあるが、それらの製品に組み込まれる部品等の製造を除き、中小企業の参入にはまだまだ至っていない。

そこで、県内大学を中心に有力な技術シーズを紹介するとともに、自動車安全に寄与する製品群の最新の動向や既に事業化に成功している企業の事例を紹介するなどにより、主に本県の中小企業に対して自動車安全に寄与する製品開発に取り組む契機を供与し、オールあいちでの研究開発の取組促進、裾野の拡大をめざす。

2. 事業内容

今年度は主に下記内容について情報共有を図るセミナーを開催した。

自動車安全に寄与する製品群の最新動向の紹介

- ・新たに研究開発に取り組んでいく上で、最新の動向の把握は最低限必要である。
- ・国の構想や市場の動向等を紹介する。

既に事業化に成功した他県の中小企業の事例紹介

- ・中小企業が未知の分野に新規参入するには非常にハードルが高い。
- ・新規参入を促すため、既に事業化に成功した他県の中小企業の事例紹介等を通じ、新規参入のイメージを掴んでもらう。

大学の技術シーズとのマッチング

- ・県内の大学研究者の技術シーズを参加企業へ紹介し、共同研究の可能性を検討する。
- ・企業の要望等を個別にヒアリングし、大学研究者とのマッチングを試みる。

3. 今年度の取組

セミナーの開催

	講演内容	講演者	参加者
第1回 (7月4日) @名古屋市 中村区	【 動向紹介】 自動車安全技術の動向と中小企業による取組に向けて	愛知県産業労働部 産業科学技術課	29名 (企業：23名 大学：3名 その他：3名)
	【 事例紹介】 眠くなるのが数分前にわかる技術 - 入眠予兆現象の発見	(株)デルタツーリング 常務取締役 藤田悦則氏	

	講演内容	講演者	参加者
第2回 (8月6日) @名古屋市 中村区	【 技術シーズ紹介】 眼球運動による居眠り予兆検知技術と スマートフォンアプリへの実装	中部大学 教授 平田豊氏	29名 (企業：24名 大学：3名 その他：2名)
	【 技術シーズ紹介】 画像情報処理技術の自動車事故抑止への応用～車外環境の画像認識～	名古屋工業大学 教授 佐藤淳氏	
第3回 (11月28日) @蒲郡市	【 技術シーズ紹介】 愛知工科大学 ITS 研究所技術シーズ紹介 近距離無線を用いた交差点安全支援 ドライバ状態推定による安全運転支援 他3件	愛知工科大学 教授 宇野新太郎氏 准教授 荒川俊也氏	37名 (企業：12名 大学：19名 その他：6名)
	【 技術シーズ紹介】 自動車安全技術 ポスター発表	愛知工科大学、 名城大学、愛知県	

第3回は愛知工科大学 ITS シンポジウムと共同開催



左：講演の様子
右：ポスター発表の様子

<参加者の声>

- ・「自身の研究開発の参考になった」「講演者と情報共有を行いたい」と積極的な発言。
- ・大学の研究者の情報やその研究内容について様々な分野・技術にわたる情報が欲しい。
- ・共同研究を検討している件について研究開発費の支援を期待する。 補助制度を紹介

愛知県内における自動車安全技術研究者リストの公開

参加企業の声に答え、愛知県内の大学で自動車安全技術や交通事故抑止に資する研究を行っている研究者のリスト(13大学65名)を作成。人間工学・情報工学等の工学系から交通心理学等の社会人文系まで網羅。県のホームページで3月12日から公開中。



4. 来年度の取組予定

- ・最新の技術動向や技術シーズ等について広く情報提供を図るセミナーを開催(2回予定)
- ・固定メンバーにて特定の技術を深掘りする研究会を新たに開催(1テーマ×2回予定)